



文部科学省マテリアル先端リサーチインフラ

「第2回革新的なエネルギー変換を可能とするマテリアル領域」シンポジウム

東京大学、広島大学、日本原子力研究開発機構は、令和4（2022）年度より本格的にスタートした文部科学省マテリアル先端リサーチインフラ事業（ARIM）に参画し、3機関の5拠点が連携して重要技術領域：革新的なエネルギー変換を可能とするマテリアルを担っております。ナノテクノロジープラットフォーム事業で培った共用事業の実績を発展的に継承し、ARIMではデータ科学に貢献する実験データの収集と活用を進めています。本シンポジウムはこれら5拠点の取り組みとデータ収集活動ならびに利用者の研究成果をご紹介します。ご参加をお待ちしております。

【日時】2024年1月23日(火) 13:00-17:10

【会場】東京大学武田ホール(浅野キャンパス)

【開催方式】オンサイトハイブリッド

【参加費】無料

【定員】対面：200名、オンライン：なし

【参加登録】<https://docs.google.com/forms/d/18-bLXRRV1xi2xnZNp9gubFo5MzaYqa0WjhJalstIjU/edit>

【締め切り】対面：1月19日(金)正午まで、オンライン：1月23日(火)正午まで

【問合せ】東京大学ARIM：info@arim.t.u-tokyo.ac.jp

----- プログラム -----

13:00 開会挨拶 幾原 雄一（東京大学ARIM代表者: 総合研究機構）

13:05 来賓挨拶 文部科学省（依頼中）

来賓挨拶 曾根 純一（文部科学省マテリアル先端リサーチインフラPD）

第一部 革新的なエネルギー変換マテリアル領域の活動

13:20 幾原 雄一 「ARIM東京大学の最先端技術・手法の紹介」
（東京大学ARIM代表者: 総合研究機構）

13:40 落合 幸徳 「ARIMの申込み法・利用について」
（東京大学ARIM微細加工部門マネージャー）

13:45 黒木 伸一郎 「広島大学でのシリコンカーバイド半導体デバイス研究開発とARIMでの
先端技術共用」（広島大学ARIM代表者：ナノデバイス研究所）

14:05 岡根 哲夫 「SPRING-8の放射光を利用したエネルギー材料研究」
（日本原子力研究開発機構ARIM代表者：物質科学研究センター）

14:25 華井 雅俊 「エネルギー変換領域におけるデータ収集・保存システム」
（東京大学情報基盤センター）

15:00 休憩-----

第二部 共用装置の利用による材料研究・プロセス開発の事例紹介

15:20 「共用事業の実用製品解析への貢献」 佐々木 宏和（古河電気工業株式会社）

15:40 令和5年度秀でた利用成果優秀賞

「光触媒の分析・解析（人工光合成ソーラー水素製造用光触媒）」

山田 太郎^{ac}、久富 隆史^{bc}、○中林 麻美子^{ac}、堂免 一成^{abc}

（^a東京大学、^b信州大学、^c人工光合成化学プロセス技術研究組合ARPCHEM）

16:00 令和4年度秀でた利用成果最優秀賞

「静的・動的局結晶格子制御による酸化物材料の機能創発」

○田畑 仁^{a,b}、山原 弘靖^a、木島 健^{a,b}（^a東京大学、^b株式会社Gaiianixx）

16:20 「マイクロ流体デバイスを用いた骨—臓器連関の解明」

吉本 哲也（広島大学病院口腔先端治療開発学講座）

16:40 「原子層物質コーティングによるカソード表面の長寿命化と電子放出量増加の両立」

小川 修一（日本大学生産工学部）

17:00 閉会の挨拶 高橋 浩之（東京大学ARIM：総長特任補佐）

17:10 閉会

【主催】：東京大学、広島大学、日本原子力研究開発機構